



Hinemos

失敗しないRPA運用

2019年11月8日
株式会社完全自動化研究所 代表取締役社長 小佐井宏之

自己紹介

■株式会社完全自動化研究所 代表取締役社長 小佐井宏之
書籍執筆・セミナー講師・RPAコンサルティング

■経歴

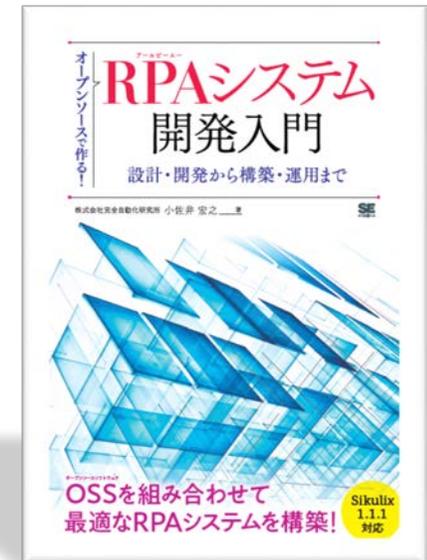
- 2001年プログラマー
- 2006年情報システム部
- 2010年フリーランス
- 2016年RPAに出会う
- 2017年に起業し現在に至る

■著書

2018年12月 オープンソースで作る！RPAシステム開発入門（翔泳社）

■セミナー講師

- 2019年3月 中小企業のための失敗しないRPA導入研修
- 2019年5月 リクルートスタッフィング向けRPA超入門ハンズオン
- 2019年8月 SikuliXを触って学ぶ自動化の基礎
- 2019年10月 UiPath実践型ワークショップ基礎編



ユーザー・インタフェース (UI) 上の操作を認識する技術とワークフロー実行を組み合わせることで、人間がPCなどのデスクトップ上で各種アプリケーションを操作する『手作業』を模倣し、各種アプリケーションを介してシステム間で構造化データを自動的に移動したり、入力したりできるよう設計された『ソフトウェア』の総称

ガートナー ジャパン株式会社

<https://www.gartner.com/jp/newsroom/press-releases/pr-20171012>

RPAを理解する3つのポイント

1

手作業を模倣・代替する

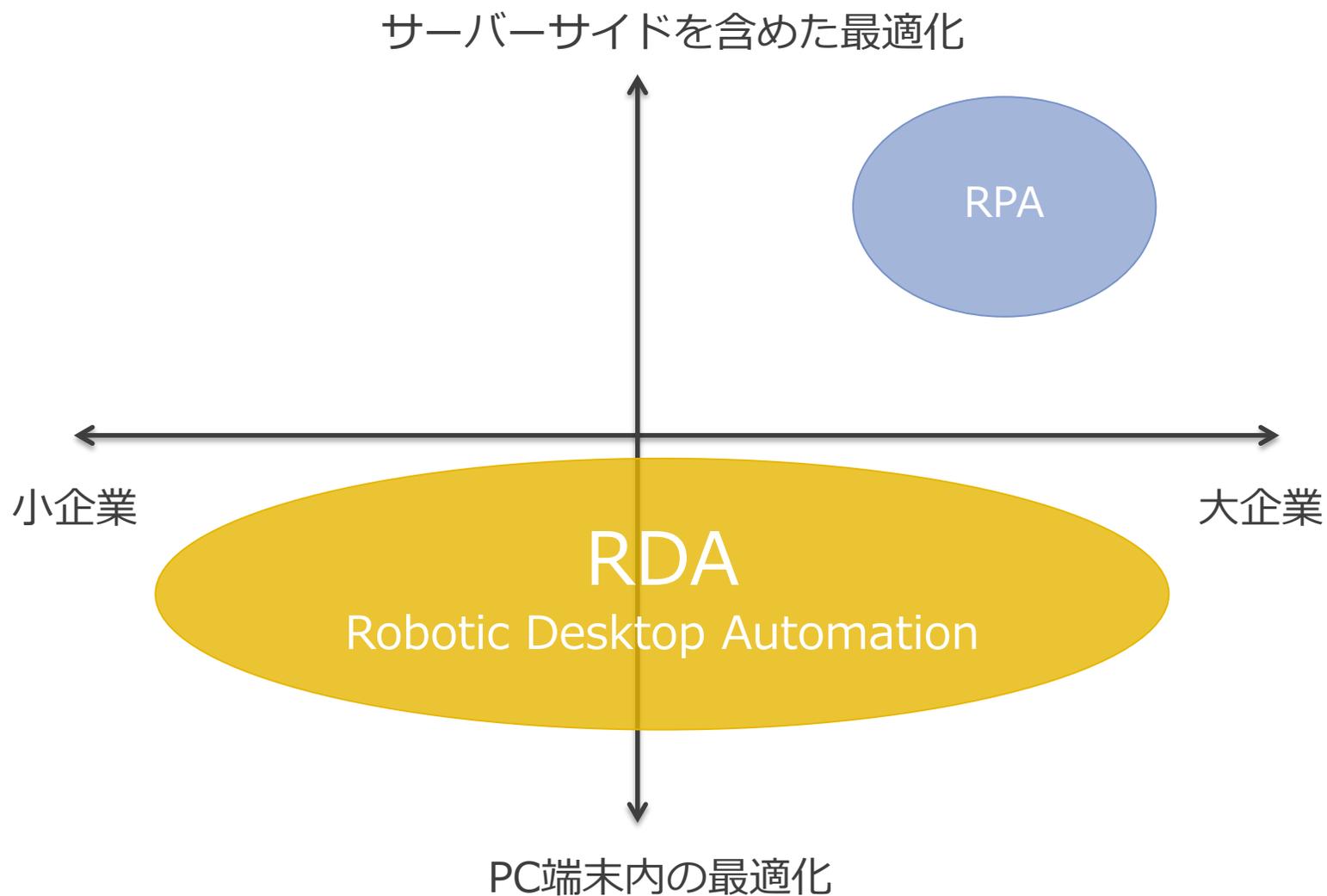
2

デスクトップOS上のアプリケーションを連携

3

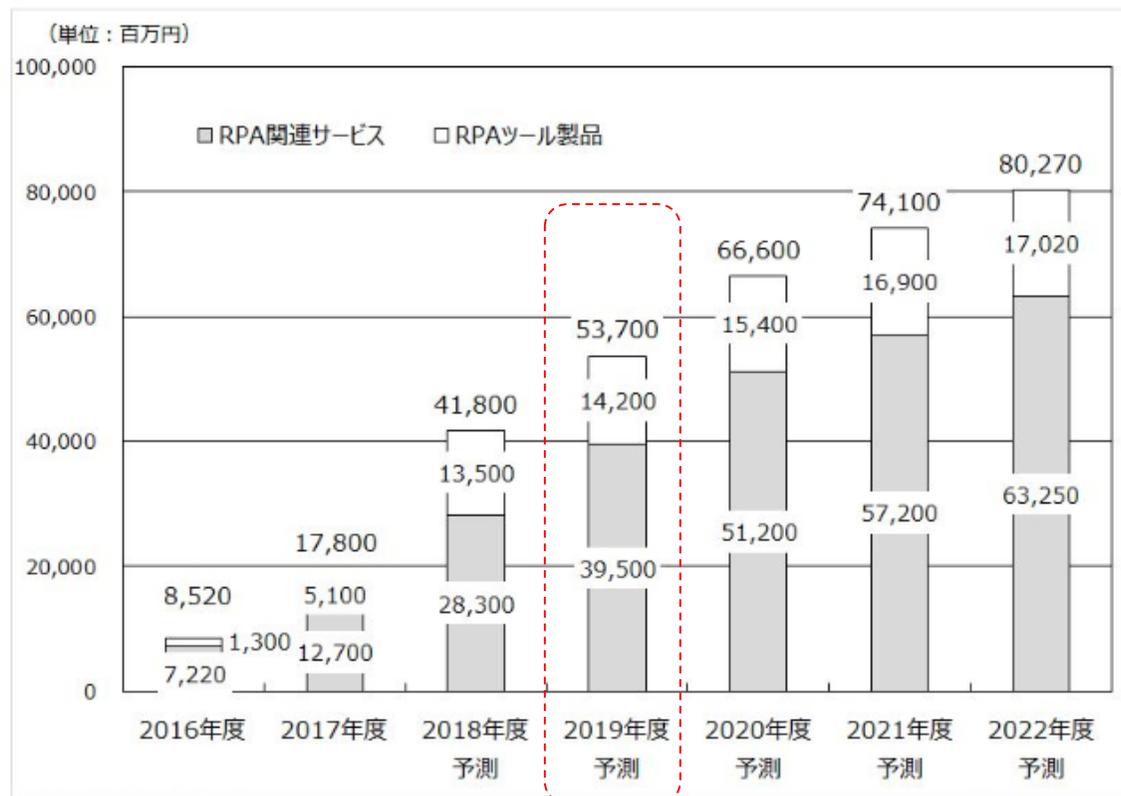
ロボットと呼ばれるが、実際はソフトウェア

RPAとRDAを分けて議論する必要がある



RPAの市場規模

RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）市場規模推移・予測



注1. 事業者売上高ベース

注2. 2018年度以降は予測値

注3. RPAツール製品にはサーバー型、クライアントPC型いずれも含む。RPA関連サービスにはRPA診断サービス、RPA導入支援サービス、RPA業務プロセス自動化サービス、RPA活用業務プロセス改善コンサルティング、RPA運用保守サービスなど関連サービス全般を対象とした。

矢野経済研究所調べ

2019年度予想



3倍！

2017年度

株式会社矢野経済研究所 2019/02/14 プレスリリース
https://www.yano.co.jp/press-release/show/press_id/2085

なぜRPAは注目されるのか

1

人員不足と働き方改革

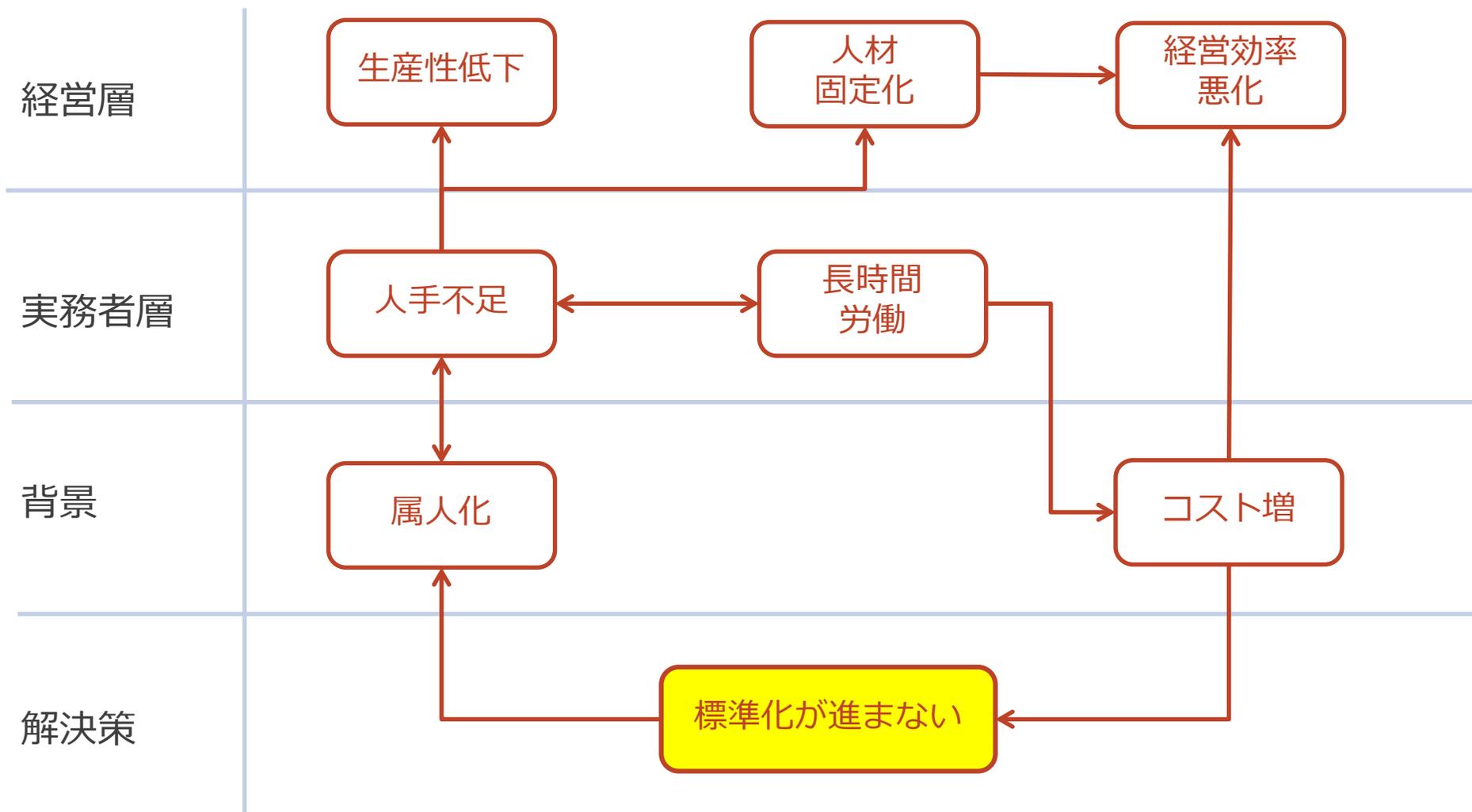
2

システムの乱立とつなぎ業務

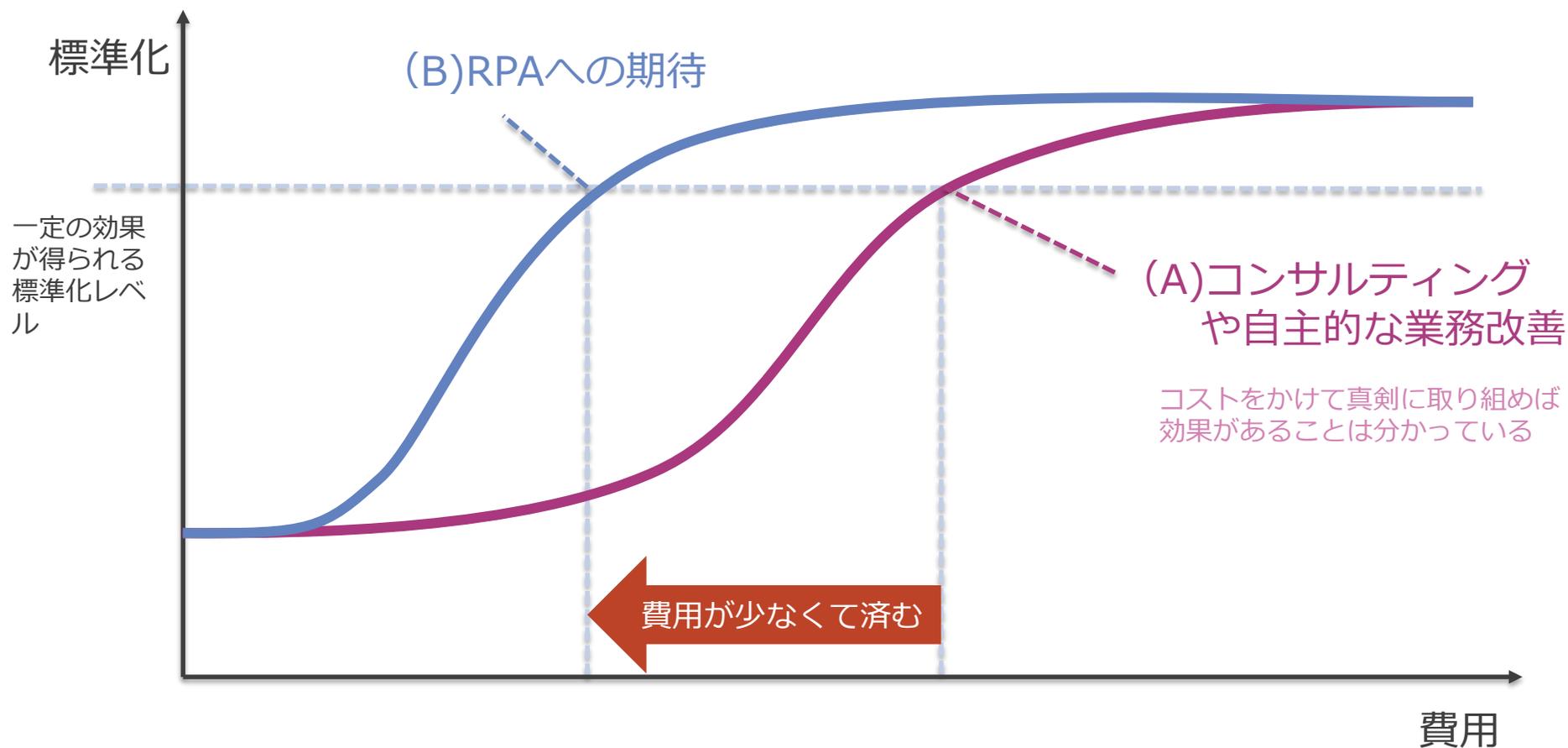
3

製造業の成功

RPAが流行する背景～進まない標準化

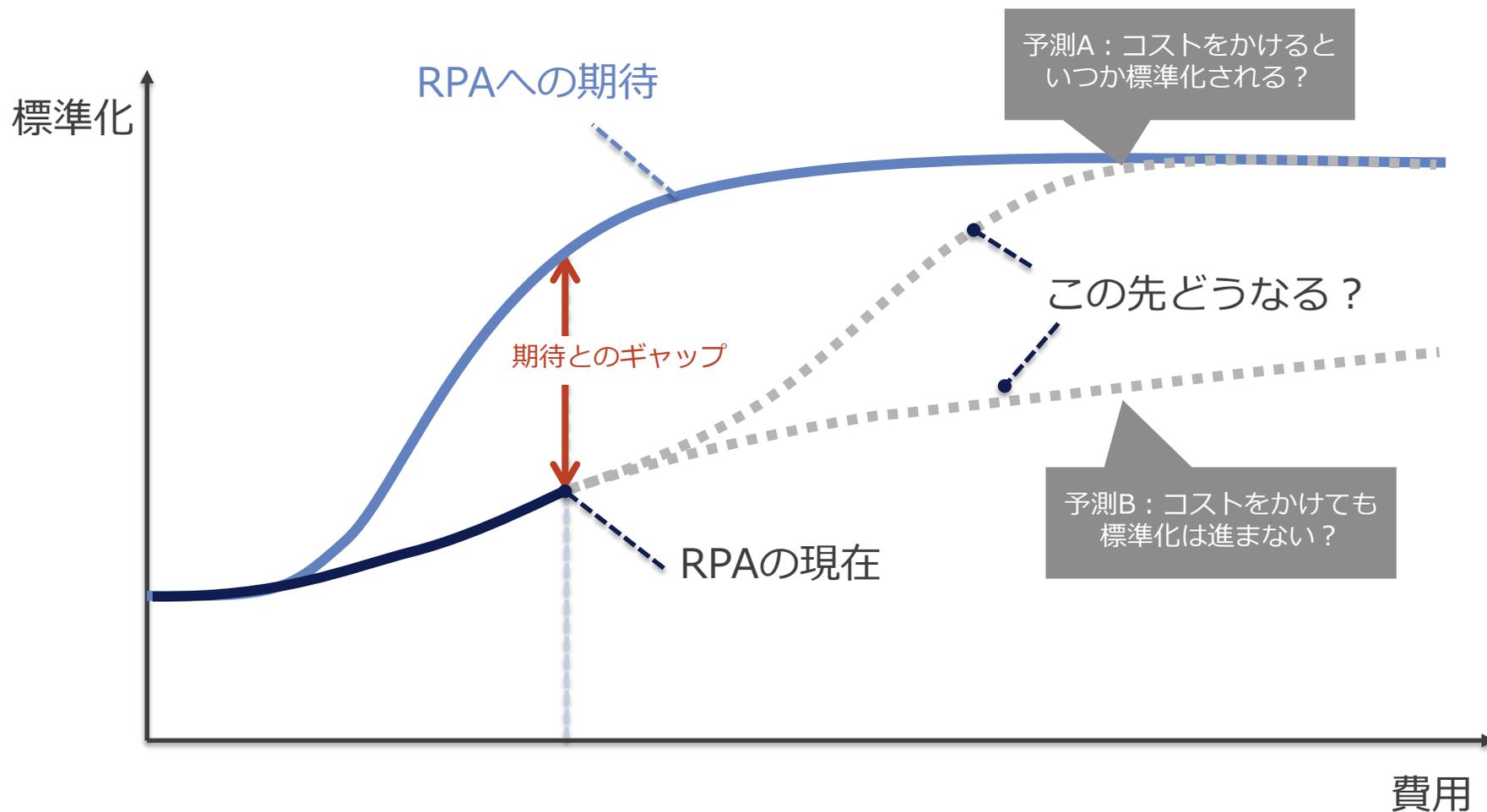


RPAが流行した理由（経営層の理由）



1. 安価に標準化が進む
2. 実務者が自分達で進めてくれる

RPAの課題（経営層の課題）



期待したほどに標準化が進まない
この先も予測Bの道をたどるのではないかと疑問がもたれている

1

止まる

RPAとは他のシステムや環境に依存する



- RPA以外の知識も必要
- 止まったときの運用も考慮

2

止まらない

- 止まってほしいところで止まらない
(特に論理的エラーは自動的に止まらない)
- 後工程に悪影響を及ぼす
(これが経理データだったら?)

3

連携ができない

- 部署間の連携ができない
- サーバーや他のPC端末との連携ができない

4

共同作業できない

- チームでの運用ができない
- 属人化が進み、引継ぎも難しい
- ナレッジが貯まらない

5

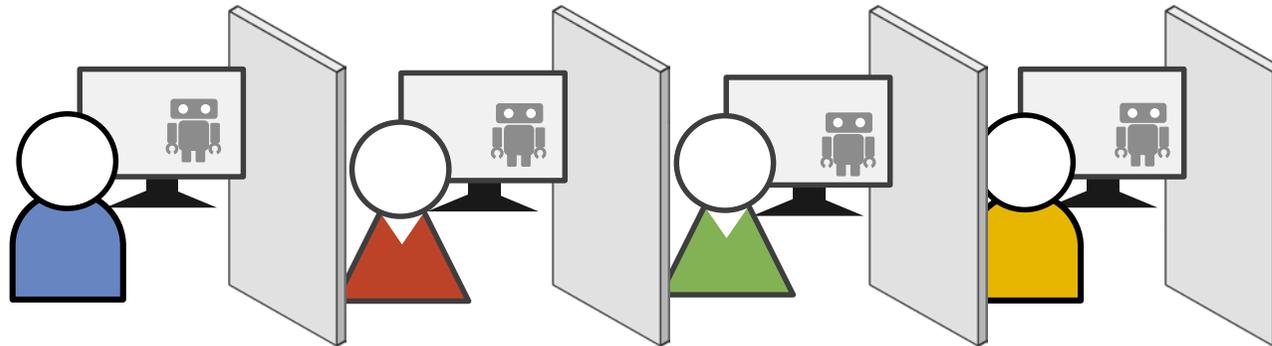
費用対効果が得られない

あまり工数の削減はできなかった

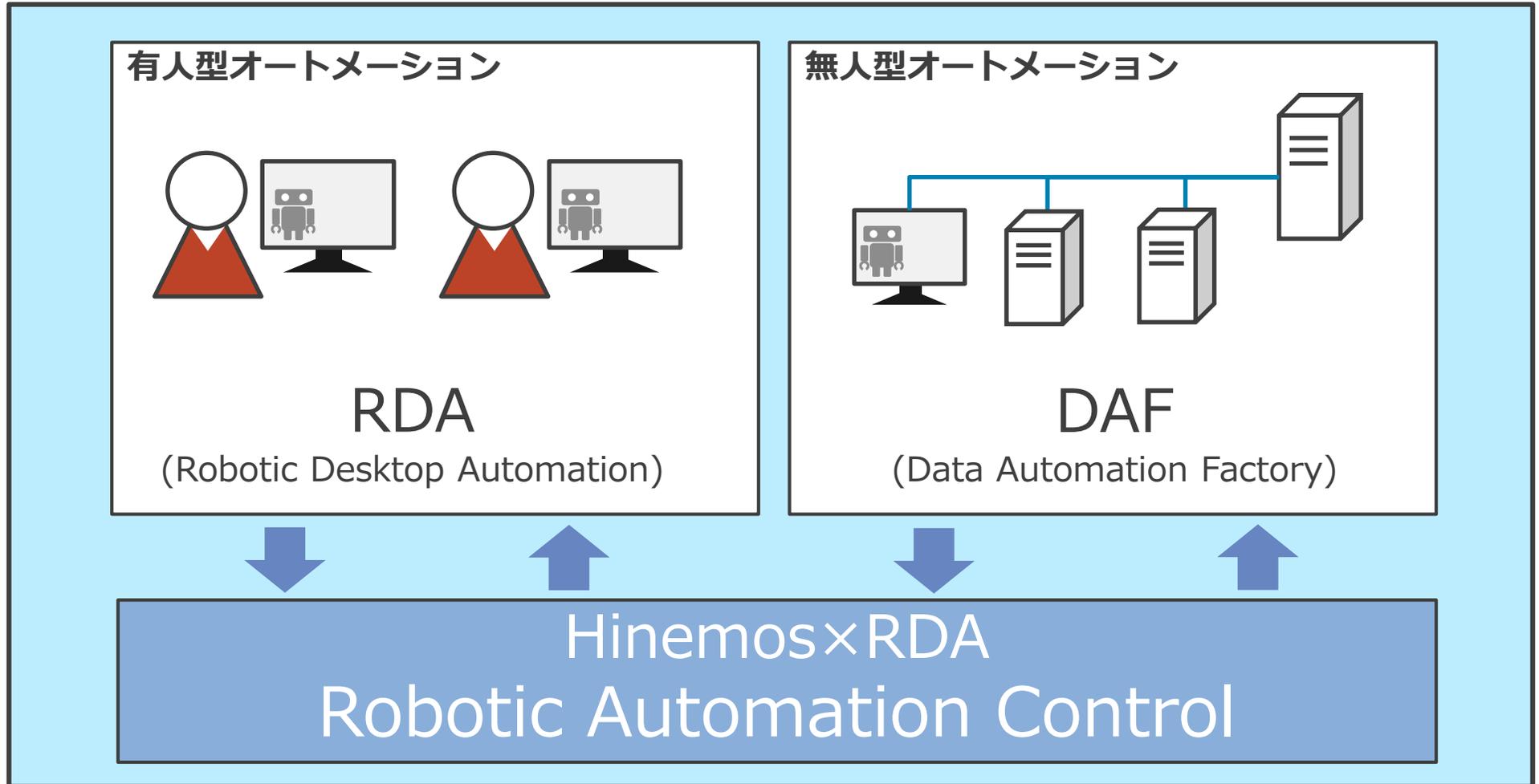


安価で標準化が進むという目論みが崩れる

部分最適化が進む



HinemosによるRPA管理 Robotic Automation Control





NTT DATA

Trusted Global Innovator